

宇久地区地域福祉活動計画

みんなが主役の まちづくり

～自然美と人情味あふれた宇久宝島～



宇久地区地域福祉活動計画策定委員会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

【1】宇久地区地域福祉活動計画策定委員会

宇久地区的地域福祉活動計画を策定するにあたり、地域の各団体の代表を中心に「策定委員会」をつくり、「地域福祉“お茶の間トーク”（P7～P8参照）」で出された意見の整理や、計画の原稿作成などを行いました。



(策定委員)

阿野 房良	荒岩 久志
石矢力ナエ	大岩 保雄
神吉 榮一	指方 丸代
瀬尾 雅文	田中 齊
築山 進勇	永島 厚子
安永 安春	渡辺 和義

※50音順



**宇久を想い、
宇久のために考えました!
ぜひ読んで、
一緒に参加してください!**

宇久地区地域福祉活動計画策定委員会 委員長 瀬尾 雅文

平成19年12月と平成20年1月に宇久地区公民館において、「地域福祉“お茶の間トーク”」が開催されました。地区内にお住まいの小学生からお年寄りまでたくさんの方々が参加され、班ごとに楽しくワイワイ言いながら意見を出し合い、様々な視点から宇久地区の良さや課題を再確認・発見することができました。

この結果をもとに、平成20年4月から平成21年2月にかけて、各団体の代表の方々及び市保健福祉部、社会福祉協議会の方々が出席し、5回に渡って「宇久地区地域福祉活動計画策定委員会」を開催しました。「お茶の間トーク」で出された意見について、「自分たちにできること」「関係諸機関にお願いすること」などを整理しながら作成したのがこの「宇久地区地域福祉活動計画」です。

ご承知のように、当地区では急激に少子高齢化及び過疎化が進んでいます。この計画の作成をきっかけに、今後一層住民・行政・社協が一体となって、『安心して暮らせるまちづくり』を進めていければと願っております。

最後になりましたが、策定委員の皆様及び市保健福祉部、市社協の方々の的確で温かいご指導とご協力に感謝申し上げます。

【2】 地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい！
これは誰もが願っていることです。

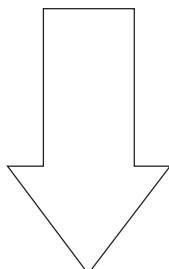


いま、地域では…

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは…

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで
解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる？



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『地域のみんなの問題』と考え、その解決について『地域みんなで考え、取り組む』ことが必要です。

＝ 地域福祉の考え方

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7～P8に掲載しています。

◎話し合った内容をもとに、さらに住みよい「宇久」のまちをつくるために作成したのが、この宇久地区地域福祉活動計画

「みんなが主役のまちづくり」

～自然美と人情味あふれた宇久宝島～

です。

これからも、みんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう！

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」が策定されます。

【3】宇久地区ってこんなまちです

(宇久地区的紹介)

宇久島は、佐世保港から高速船で1時間20分、フェリーで2時間30分かかる西方60kmに位置し、東西8km、南北7kmのほぼ円形の島で、周囲は47.4km、面積は26.4km²です。

島で最古の岩石は、190万年前に火山が噴火した際にできた平玄武

岩と言われていますので、宇久島はその頃に誕生したと考えられます。また、円仁上人の「入唐救法巡礼行記卷1」によると「承和5年(838年)に、第17次の遣唐船の日本最後の寄港地となつた」とも記されており、宇久島の歴史の古さをうかがうことができます。

海上から眺めると、すそ野が広く“五島富士”と称される標高258mの城ヶ岳を中心とする美しい島の姿は、ヨットに乗る人々の間でも絶賛されています。

東海岸に広がる島で最大の砂浜海岸「大浜」は、白い砂浜と蒼い海が広がる「日本の快水浴場百選」に選ばれた一級の海水浴場です。広い砂浜には、絶滅危惧種の植物や動物が多く生息しており、そのまま自然博物館になっています。

西海岸には、雄大な草原や地形をそのまま利用した天然のゴルフ場である平原ゴルフ場があります。また、かつて平家盛公が島に上陸した際に船を隠した「船隠し」と呼ばれる入江や、家盛公が火を焚いて暖をとったとされる「火焚崎」と呼ばれる岬があります。

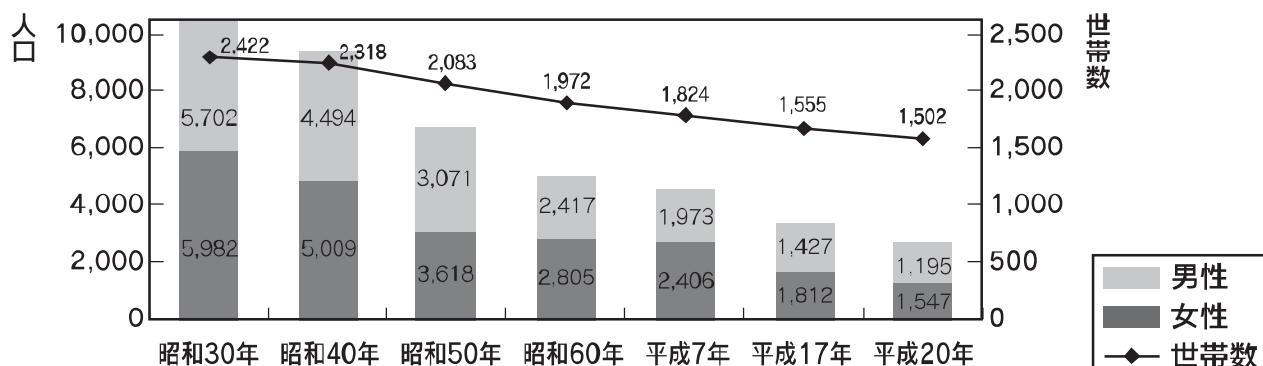
城ヶ岳の山頂からは、360度の大パノラマが広がります。南は小値賀諸島の全景から五島列島の最南端まで、東は平戸諸島、生月、的山大島。北から西には果てしない東シナ海が広がっています。

島の人々は、このような恵まれた自然の中で歴史に育まれながら、温かく人情味あふれる詩情豊かな町をつくっています。

〔佐世保市における宇久地区の位置〕



(宇久地区の人口推移) ※いずれも10月1日時点の統計資料



(宇久地区“わがまち自慢”)

宇久地区には“自慢”がいっぱい！その一部を紹介します。

ほたるの里

本飯良地区を流れる宮の首川沿いでは、本土より1ヶ月ほど早い5月頃から、数千匹のゲンジボタルの幻想的な舞を見ることができます。

午後8時頃になると、水面や草むらから黄色の光が現れ始め、やがて無数の帯が辺り一面を包みます。

宮の首川では、「本飯良ホタル保存会」が、市民にホタルを通じて自然の大切さを学んでほしいと、ホタルの幼虫の餌になるカワニナの放流や川の清掃を続けています。その甲斐もあって、一時減少していたホタルの数も年々増えつつあります。



楽しい祭り

一年を通じて、島の各地では、祇園祭、おくんちなどの楽しい祭りが数多く催されます。

旧暦6月17日の夜には「竜神祭」が行われます。夕方暗くなる頃、提灯に導かれながら町を一巡した神輿が、子どもたちとともに大漁旗や神灯で飾られた漁船に乗せられます。船は港内を右回りに3周し、その際、子どもたちが「ヒヨヒヨヒヨー」と何度も叫びます。これは、むかし龍宮に連れ去られた笛の名手の「生きている証として海底で奏でた笛の音」を模したものと言われています。その後、沖の瀬でお祓いが行われ、船から御供物を海中に沈めた後に、帰港します。

この祭りで、島の夏はたけなわとなります。



大浜海水浴場

島内最大の遠浅の砂浜海岸で、白い砂浜が800mにわたって続き、海水はマリンブルーに輝く、県内でも有数の海水浴場です。

駐車場やトイレ、キャンプ場なども整備されており、自然の中で思いっきりアウトドアを満喫することができます。

沖合に平戸諸島を一望でき、近くには磯釣りのメッカである、古志岐島もあります。

また、浜辺ではウミガメやハマボウフウなどの貴重な動植物を数多く観察することができるほか、丘には角礫岩の見事な露頭もあります。



食べものがおいしい

大自然に囲まれた宇久島には、海・山の恵みを受けた豊富な食べ物が数多くあります。

その中でも、東シナ海で育まれた四季折々の魚介類は、島を代表する特産物で、イサキや水イカ・鮑・ウニなどはとても美味です。

また、ふるさとの伝統の味として受け継がれてきた「かんころ餅」は、さつま芋の風味が豊かな昔懐かしい味です。

そのほか、島で育てられている「宇久牛」は、良質の霜降り和牛として名高く、高級黒毛和種の肥育素牛として名聲を得ています。

その他にも、ふるさとの香りが広がる自慢の逸品が数多くあります。



【4】宇久地区を支える団体

◇ 区長連絡協議会（地区長会） ◇

宇久地区内には、現在26の自治会がありますが、人口の減少と少子高齢化が著しく、各自治会を取り巻く情勢は大変厳しくなっています。このような中、それぞれの区長（自治会長）を中心に、地域が持っている歴史を継承しながら、コミュニティの育成に努めています。また、広報紙等の配布などをはじめ、行政との連絡体制を密にしています。

区長会では、個々の自治会の問題や宇久地区全体の問題などの情報を共有し、関係機関との連携を図りながら、活力ある地域づくりを推進しています。



◇ 民生委員児童委員協議会（民児協） ◇

宇久地区民生委員児童委員協議会は、地区内の民生委員14名、主任児童委員2名の16名で構成されており、構成員一人ひとりが、「誰もが安心して暮らせる地域づくり」のために活動しています。

民児協では、毎月第3水曜日に定例会を開催し、情報交換などを行いながら、構成員の資質向上と活動強化に努めています。

また、関係団体・機関の方々と連携しながら、地区内のさまざまな行事などにも積極的に参加、協力しています。



◇ 青少年健全育成会 ◇

育成会は、「健全な心と豊かな人間性を地域で育もう」という目的で、地域の理解・支援のもと310余名の宇久っ子の健全育成のために取り組んでいます。

あいさつ・声かけ運動や、ポスターやのぼりを設置しての『ココロねっこ運動』の推進のほか、民児協、社協等とも連携しながら、さまざまな行事への参加・協力をっています。

また、平成20年で24回目を迎えた「青少年の主張発表会」は、未来を担う子どもたちの意思発表の場として、今後とも継続していきたいと考えています。



◇ 老人会 ◇

宇久地区老人クラブ連合会は、15の支部（地区的クラブ）で組織されており、約1,100名が加入し、健康・友愛・奉仕の3つの目標に取り組んでいます。

各地区のクラブでは、学校と連携を取りながら、芋植え・芋掘り、七夕まつり、運動会などの学校行事に参加し、子どもたちとのふれあいを楽しんでいます。

町内行事の空き缶回収キャンペーンや花いっぱい運動などの環境美化活動にも積極的に協力しているほか、公民館事業や社協主催の異世代交流事業にも参加しています。



◇ 身体障害者福祉協会 ◇

宇久町身体障害者福祉協会は、会員数約150名です。

会員の福祉の向上を目指すことはもとより、町全体の活性化に寄与できることを目的として活動しています。

活発な交流が明るく元気なまちづくりに必要と思い、会員間だけでなく、地区内の他の団体や高齢者施設などの利用者の方々、さらには他地区の協会の方々との活発な交流を図っています。

また、宇久と本土の障がい者や高齢者の交流を活発にするために、フェリーなどの交通のバリアフリー化に重点的に取り組んでおり、交通バリアフリーで、活発な交流と明るく元気な町づくりを目指します。



◇ 生涯学習推進会 ◇

宇久地区生涯学習推進会では、住民のニーズに応えながら、地域の特性を活かした活力あるまちづくりを進めています。

体育祭、文化祭、各種スポーツ大会、音楽演奏会、青少年健全育成活動、子どもたちへの太鼓の伝承などにも積極的に取り組んでいます。

また、宇久地区公民館では、毎月「宇氣宇氣（うきうき）だより」を発行し、全世帯に配布して情報提供に努めています。



◇ 観光協会 ◇

宇久町観光協会は昭和39年に発足し、平成20年現在119名の会員で構成されています。

本協会は、伝統的な祭りや行事の後援を行い、歴史文化の継承に努めています。また、島内外の関係機関と連携を取りながら行事や特産品の紹介を行い、観光客を誘致することで交流人口の増加を図り、宇久地区の発展に貢献することを目指しています。

さらに、観光地のボランティア清掃などを行いながら、自然景観の保護にも取り組んでいます。



◇ みじょかクラブ（ボランティア団体） ◇

2008年春、うぶ声をあげたばかりのボランティアグループ「みじょかクラブ」は、40歳から70歳の心も容姿も若さあふれるメンバー9名で活動しています。

主な活動は、老人ホームでのお話ボランティアです。

メンバーによる三味線の演奏と入所者の方の歌の共演も楽しいひとときです。交流の中で入所者の方の豊かな心を感じ、学べることは何物にも代えがたい宝物です。

お話ボランティアとして、ゆっくり、ゆったり取り組んで



【5】宇久地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい宇久のまちにするために、地域の人々が、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加者の皆さんのがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんとの交流にもなりました。

第1回・

テーマ：地域のことを見つめ直そう！

～地域について考えるきっかけづくり～

日 程：平成19年12月22日（土）

内 容：●お茶の間クイズ

●地域マップづくり

●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは宇久地区にちなんだクイズや、大きな地図の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う宇久地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかつたことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。



【よかところ】

- 魚や野菜がおいしい
- 美しい自然がたくさん残されている
- 子どもが明るく素直でいさつもいい

【気になるところ】

- ガソリンなどの物価が高い
- 人口が年々減っている
- 交通の便（船便が少ない）が悪い

皆さんも宇久地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましょう！

問1 神島神社は、文治3年(1187年)に平家盛公が創設された神社です。この神社の鳥居のそばには2本の石灯籠が奉獻されていますが、その灯籠の上に乗せられているのは次のどの動物の像でしょうか？

- ①しか ②くじら ③あしか



問2 宇久風力発電所の、発電のために取り付けられているローター（プロペラ）の直径は何メートルでしょうか？

- ①26メートル ②46メートル ③56メートル

問3 宇久島を含む五島列島は日本本土の西、東シナ海に浮かぶ島々からなり立っています。その東シナ海に浮かぶ島々は全部でいくつあるでしょうか？

- ①141島 ②208島 ③400島

※答えはP8の下にあります。

第2回・

テーマ：地域のみんなにできることを探そう！

～小さなことでも地域のために～

日 程：平成20年1月19日（土）

内 容：●グループ対抗発想ゲーム

●気になり具合診断

●みんなにできることを探そう

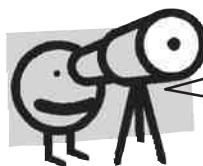


第2回も、まずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの関心が高い問題を選びました。

さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域のみんなにできることはないのか」が話し合わされました。

グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。

※出された意見の中からいくつかご紹介します。



【問 題】

空き缶などをポイ捨てしている人がいる



【“みんなにできること”の意見】

- 空き缶は持ち帰り、資源ごみに出す
- 目に付いたごみを拾うようポスターなどでも呼びかける
- 空き缶拾いなどを通じて一人ひとりの美化意識を高め、マナーの向上を促す

参加した皆さんの感想から

◎住民同士が意見交換をしながら考えることができて良かった。住民自身ができることに取り組むための意識啓発につながると思った。

◎年齢を問わず地域の課題を考えることは有意義。年齢を超えて共通認識を持つことができた。

“お茶の間トーク”のねらいはこういうところにもあります。



まずは、宇久地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという気持ちを持ち、“できること”を考え取り組むことが大切です。

この“お茶の間トーク”での意見を基に、策定委員会が中心となってまとめた、次のページからの“みんなの力でできること”をぜひ実行していきましょう！

みんなでつくろう！みんなの宇久！

みんな気になっています…。

みんなの力でこんな ことができるよ！

こんな地域を目指そう！！

地域住民・コミュニケーション

- ・子どもが少なく今後の学校も心配
- ・人口が年々減っている
- ・若い世代が少なく今後の行事などが心配

産業に活気がなく働く場所もない

- ・近所付き合いや助け合いが少なくなってきた
- ・大人があいさつをしない

子どもとふれ合う機会が少ない

だから

- ☆今の子どもたちを大事にしましょう
- 宇久をお年寄りの楽園の島にする計画を考えて島のいい所をPRし、U・Iターンを呼びかけ夫婦のみの世帯が協力して民泊を受け入れ、交流をきっかけに人口増を図りましょう

☆できるだけ地元で買い物をするようにしましょう

- ☆地区の住民が協力し合って生活しましょう
- ☆近所づきあいを大事にして、お互いに一日一回は声をかけ合うようにしましょう
- ☆自分からあいさつすることを心がけましょう
- 行政からの回覧文書を多いに活用しましょう

- ☆学校や地域の行事にはできるだけ参加しましょう
- 学校体育祭などにも全員が参加できるようにするなどで、ふれ合う機会を増やしましょう

そして

**ともに支え合う
心豊かな宇久宝島**

快適な環境づくり

海岸に漂着物などのごみが多い

みんなで取り組み

- ☆一人ひとりがごみを捨てないようにしましょう
- ☆落ちているごみを見かけたらひとつでも拾って島外から来た人にごみを捨てないように呼びかけましょう
- ボランティアでの清掃活動を定期的に実施しましょう（海岸清掃大作戦）

粗大ごみが山や海に不法投棄されている

んなで取り組み

- ☆きちんと粗大ごみとして廃棄するように心がけましょう
- 地区別で不法投棄をなくすような取り組みをしめよう
- 住民一人ひとりの美化意識を高め、ルールを守るよう呼びかけましょう

空き缶などをポイ捨てしている人がいる

り組み

- ☆空き缶は持ち帰り、決められた場所に捨てましょう
- 目に付いたごみを拾うようポスターなどで呼びかけましょう
- 空き缶拾いなどを通じて一人ひとりの美化意識を高め、マナーの向上を促しましょう

ごみの分別などの決まりが守られていない

組みましょ

- ☆一人ひとりがごみの分別と減量に協力しましょう
- 各地区で区長を中心に対策に取り組みましょう
- ポスターなどで注意を呼びかけましょう

農業を継ぐ人が減って田畠などが荒れている

みましょ

- ☆うきうき野菜市（100円野菜市）を大いに利用しましょう
- 田畠を利用したい人に貸しましょう
- 共同農業の野菜グループをつくりましょう

公衆トイレの使い方が悪い

ましょ

- ☆一人ひとりが使い方のマナーを守りましょう
- ☆汚した時は帰る時に掃除をしましょう
- 正しい使い方を呼びかけるなどポスターを作り、「きれいに使っていただきありがとうございます」という言葉を掲示しましょう

ペットのふんを持ち帰らない人がいる

みましょ

- ☆ペットを外に連れて行く時は必ず袋を持って行くなど、飼い主が責任を持ちましょう
- 一人ひとりの美化意識を啓発し、観光地の島であるという意識を高めましょう
- 町報（回覧板）で一人ひとりの自覚を促します

生活排水で川が汚い

ましょ

- ☆化学洗剤の使用を控えたり、米のとぎ汁は畑にまくなど、川を汚さないよう努力しましょう
- 石鹼を作るなどのリサイクル方法を住民全体で学習しましょう

安全・安心な暮らし

交通ルールが守られていない（駐車違反、飲酒運転など）

ましょ

- ☆一人ひとりが交通ルールを守るようにしましょう
- 交通パトロールなどを行う組織づくりを検討しましょう
- 違反車のナンバーを控え、注意や通報を行いましょう
- 住民一人ひとりに交通ルールを守るよう呼びかけましょう

街灯が少なくて夜道が暗い

ましょ

- ☆電球切れや故障に気づいたらすぐ連絡しましょう
- ☆暗い場所では懐中電灯を使いましょう
- 地区内の街灯は各地区で対応しましょう

自転車に乗る子どもが危ない

ましょ

- ☆子どもは必ずヘルメットを着用し、交通ルールを絶対に守りましょう
- ☆子ども同士がお互いに注意し合いましょう
- 危険な乗り方の子どもを見たら注意しましょう
- 地区と学校が一体となって子どもの安全を守りましょう

狭い道や見にくいカーブなど危ない車道が多い

ましょ

- ☆道路清掃には住民みんなで参加しましょう
- ☆学校の交通安全活動に住民も参加・協力しましょう
- 草木が茂って見通しが悪い場所は草刈り清掃を
- 運転マナー向上のための呼びかけを行いましょう
- 子どもと大人で危険場所の確認を定期的に行いましょう

空家が多い

ましょ

- ☆施錠されていても、油断せずに注意しましょう
- 子どもが空家で遊ばないように徹底しましょう

そして

**豊かな美しい自然
みんなでつくる宇久宝島**

いきましょ

**ルールとマナーを守る
安心安全の宇久宝島**

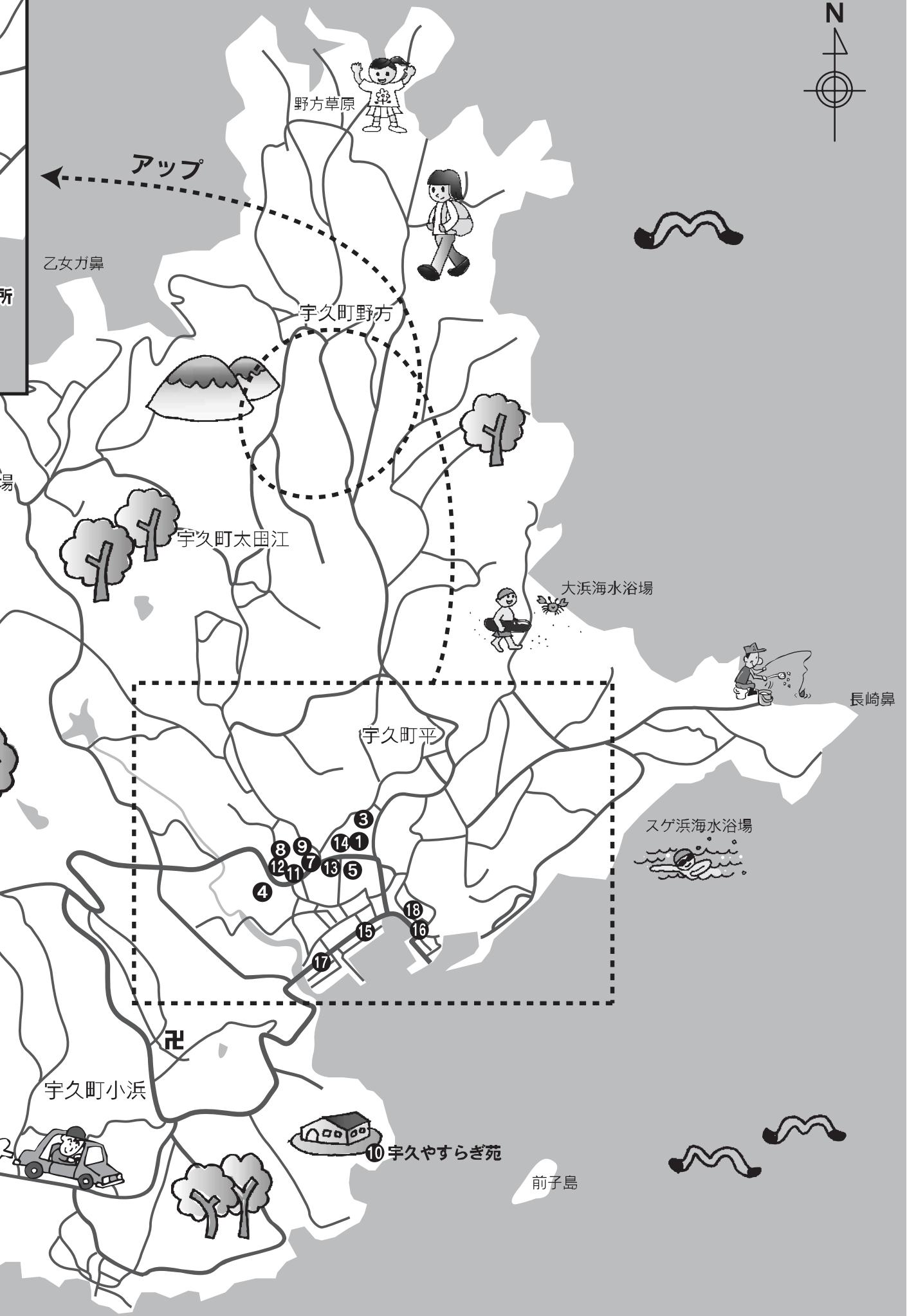
ましょ

！

※「みんなの力でこんなことができるよ！」の欄に書いてある☆印がついたものは、「地域の一人ひとり」に心がけてほしいことです。

わたしたちのまち“宇久”

No.	名称	電話番号
1	佐世保市立宇久小学校	0959-57-3141
2	佐世保市立神浦小学校	0959-58-2302
3	佐世保市立宇久中学校	0959-57-2007
4	長崎県立宇久高等学校	0959-57-3155
5	宇久幼稚園	0959-57-2034
6	宇久ふたば保育所	0959-58-2347
7	宇久児童センター	0959-57-3132
8	特別養護老人ホーム 啓寿園	0959-57-3888
9	高齢者生活福祉センター 慈恵苑	0959-57-3116
10	宇久やすらぎ苑	0959-57-2278
11	宇久保健福祉センター	0959-57-2460
12	佐世保市社会福祉協議会宇久支所	0959-57-3688
13	佐世保市立総合病院宇久診療所	0959-57-3232
14	宇久地区公民館	0959-57-2607
15	佐世保市役所宇久行政センター	0959-57-3111
16	佐世保西消防署宇久出張所	0959-43-4119
17	平警察官駐在所	0959-57-2110
18	宇久平郵便局	0959-57-2042
19	宇久神浦郵便局	0959-58-2342



【6】ごあいさつ

佐世保市長 朝長 則男

これからの中社会においては、私たち行政のサービスに加えて、住み慣れた地域の中で市民一人ひとりが互いに支え合う「地域福祉」を進めることが大切です。

この地域福祉活動計画は、それぞれの実情に合った地域福祉を進めるために、地域の皆さんのが主体となって策定されたものです。その内容には、住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”」などを通じた、地域の皆さんの意見が色濃く反映されています。

この冊子を通じて、ご自分が住んでいる地域についての理解をさらに深め、今後取り組むべき内容を共有していただくことで、より良い地域づくりが進んでいくことを期待しております。

行政としましても、地域の皆さんによる取り組みへのサポートを行いながら、地域の皆さんと一緒に地域福祉の実現に努めてまいります。

終わりに、この計画を策定するにあたりご協力いただきました地域福祉活動計画策定委員会をはじめ関係者の皆さんに、心からお礼を申し上げます。

佐世保市社会福祉協議会 会長 大渕 久美

この度、ここ宇久地区において、宇久地区地域福祉活動計画『みんなが主役のまちづくり～自然美と人情味あふれた宇久宝島～』が策定されましたことに、心からお慶び申し上げます。

この計画は、地域の様々な生活課題を解決するために、地域の皆さんにできることはないかを考えていただいた「地域福祉“お茶の間トーク”」での意見に加え、まちの歴史や自慢など地域性豊かな内容で構成されています。

私たち佐世保市社会福祉協議会にとっても大変意義のある計画であり、地域の中で支え合い、安心して暮らせるまちづくりに向けた皆さんの活動を支援させていただくと共に、職員自らも皆さんと一緒にになって取り組み、地域福祉推進の担い手である社会福祉協議会の役割を果たさなければならぬと感じております。

最後になりましたが、計画策定にあたりまして、多大なご尽力をいただきました地域福祉活動計画策定委員会をはじめ、地域の皆様に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

世知原高原銘茶
直壳 (有)前田製茶

平成9年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
平成9年 農林水産大臣賞 九州茶品評会
平成9年 天皇杯 受賞 農林水産祭古系・
地域特産部門

平成9年 県民の功労者賞 長崎県議会
平成10年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
平成12年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
平成13年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
平成17年 農林水産大臣賞 全国茶品評会
平成17年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
平成18年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
平成18年 知事賞 ハップファーマー栽培調査
平成20年 知事賞

The image is a blurred photograph of a hospital hallway. In the foreground, there's a blue rectangular overlay containing text. The background shows a hallway with several people, likely patients or staff, walking or sitting. The overall atmosphere is professional and clinical.



発行 平成21年3月
企画・編集 佐世保市保健福祉部総務企画課 ☎0956-24-1111
佐世保市社会福祉協議会 ☎0956-23-3174
デザイン・印刷 有限会社 近代印刷

おかげさまで40th

リニューアルオープン

40周年イベント開催中!!

LUCKY BOWL

佐世保市常盤町5-3

☎ 0956-24-6666

結婚式・衣裳・ご葬儀の事はメモリードにおまかせ下さい。



メモリード
佐世保中央斎場



メモリード
佐世保典礼会館

早岐
メモリードホール

日野
メモリードホール

株式会社 ホワイト急便 佐世保支店
☎ 0956-22-1117 ☎ 0956-0059 佐世保市元町1-15

デジカメ撮ったらネットで注文!

お手でじ

1枚 18円

STEP 1 デジカメ撮ったら「お手でじ」に注文しよう!
簡単便利!!

STEP 2 インターネットで注文!
24時間受付

STEP 3 ホワイト急便のお店で写真が受取れる

クリーニング&デジタルプリント
ホワイト急便

ハイクラスクリーニング

当社自慢の安心・納得

熟練された職人による完全手仕上げ防虫・防カビ加工(安心収納)
こんな衣類に特におすすめです
・特に愛着のある大切な洋服・高価な素材のお洋服

まずはアクセス... ホワイト急便井上グループ 検索

宇久島店 TEL(0959)43-4011 佐世保市宇久島平2426-24